

『国宝犬山城天守・史跡犬山城跡 保存活用計画』に基づき、石垣などの遺構に影響を及ぼす樹木と枯木・枯枝を伐採します。

伐採は十分な安全対策を行ったうえ実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

1. 作業期間 令和4年2月21日（月）～3月25日（金） [犬山城は通常どおり開城します。](#)

2. 伐採対象樹木（20本）

3. 石垣など遺構に影響を及ぼす樹木とは

石垣に影響を及ぼす本丸内の伐採対象樹木一覧（8本）

識別番号	幹周 cm	高さ m	樹種	伐採理由	推定樹齢
本85	113	8.5	サクラ	石垣損傷	50年前後
本39	132	9.5	イロハモミジ	石垣損傷	50年前後
本50	214	9.5	クスノキ	石垣損傷	80年前後
本51	212	10.0	クスノキ	石垣損傷	80年前後
本19	135	8.5	イチョウ	石垣損傷	50年前後
本52	260	10.0	クスノキ	石垣損傷	100年前後
本63	141	6.5	ケヤキ	石垣損傷	50年前後
本55	110	11.0	クスノキ	石垣損傷	50年前後

史跡犬山城跡の本質的価値の構成要素である石垣やその他の地下遺構に直接的に影響を及ぼす可能性のある樹木のことで

一般的に水分や養分を吸収する樹木の細根は、樹冠の投影面積と同程度の広がりを持つとされています。

このため、石垣の天端付近に生育している樹木の根の影響も石垣やその他の地下遺構に及んでいる可能性があります。

特に、石垣の場合、複数の要因によって、石垣のはらみやズレが生じ、石垣の安定性が失われ、崩れやすくなります。

地震や強風により樹木（根）が揺さぶられることで、石垣が崩壊することも想定されます。

このため、石垣の変状の有無にかかわらず、速やかに対策を講じる必要があります。

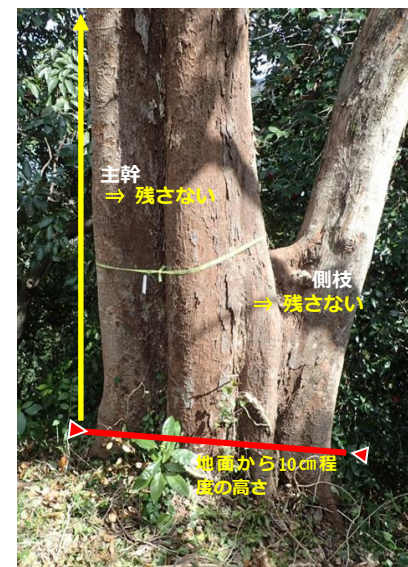
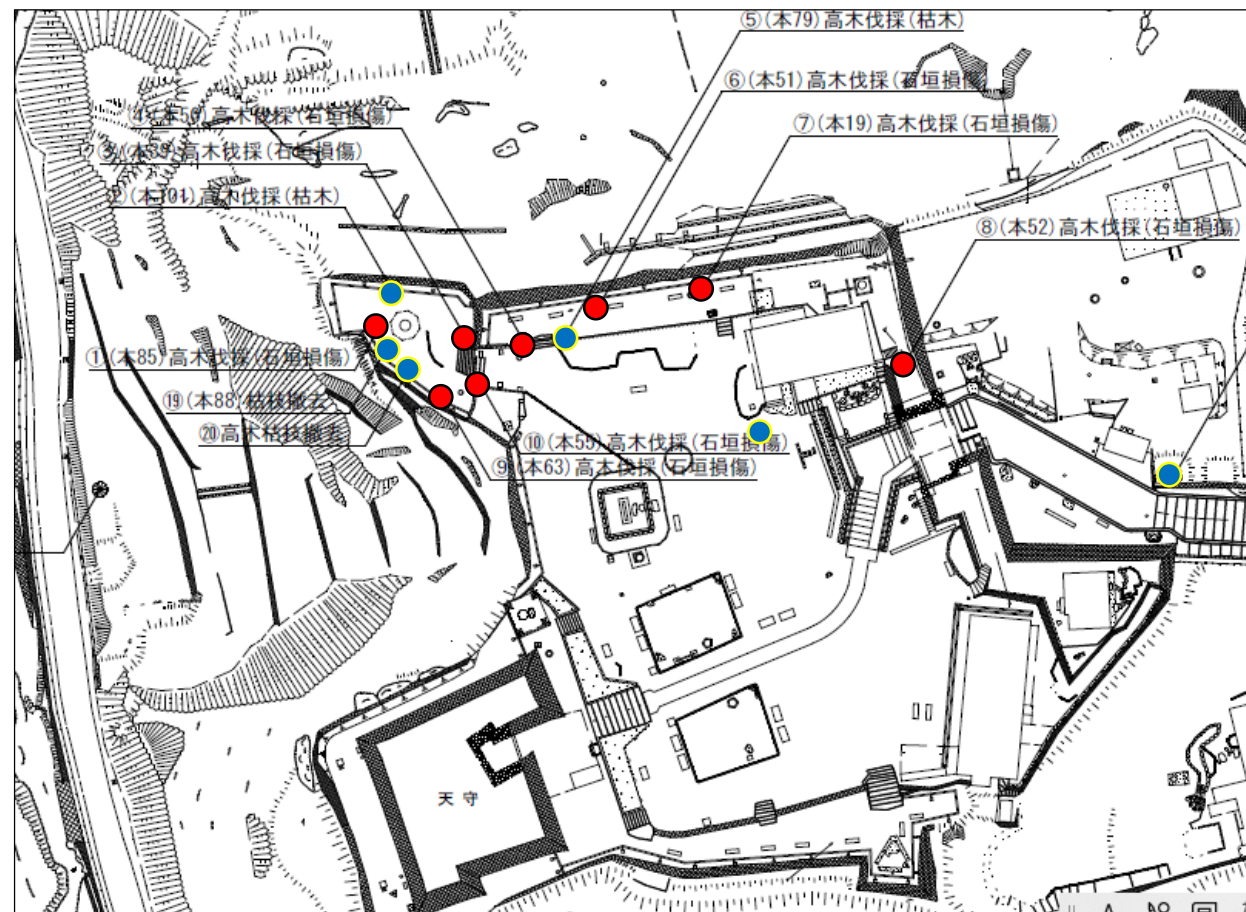
※この他に枯木・枯枝（12本）を伐採します。

## 4. 伐採管理の方法（完全伐採）

伐採は、主幹や萌芽枝を含む側枝を全て除去する完全伐採を実施します。伐採位置は根元とし、傾斜地では斜面上側の地際から10cm程度の高さで伐採することを基本とします。伐り口は可能な限り平滑にし、斜面下側にやや傾斜させることで、雨水の滞留とそれに伴う切断面の腐朽の進行を遅らせます。抜根は行いません。

## 5. 本丸内の伐採する樹木の位置図

● 石垣損傷樹木 8本



伐採管理イメージ写真

### 問い合わせ先

伐採に関するお問い合わせは下記の連絡先までお電話をお願いします。

(連絡先)

犬山城管理事務所 9:00～17:00

TEL 0568-61-1711